

あなたの世帯の回答枚数は

枚です

厚田区住民アンケート

日頃より、地域の皆様には区内での様々な活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に少子高齢化が進む中、7年後には団塊の世代（昭和 22～24 年生まれ）が全て 75 歳となり、医療や介護などの『社会保障費』が大きく膨らみ、『働き手の不足』も懸念されております。厚田区においても少子高齢化の波は年を重ねる毎に大きくなっており、また人口減少も重なり、地域の将来を考える上で大きな課題となっております。（裏面『厚田区の変化』もご覧ください）

この度、高校生以上のお一人おひとりを対象にアンケート調査を実施し、区内在住の皆様の意識や厚田区への想いをお聞きし、今後どのような取り組みを地域として進めるべきか、将来のあり方・方向性を探る目的で、自治連合会、民生委員児童委員協議会、地域協議会が中心となり、厚田支所との連携により高校生以上の全区民に対し『意識調査』を実施する運びとなりました。

趣旨をご理解頂き調査にご協力頂けますようお願い申し上げます。

平成 30 年 1 月

厚田区住民アンケート会議 座長 河合徳秋

回答にあたってのお願い

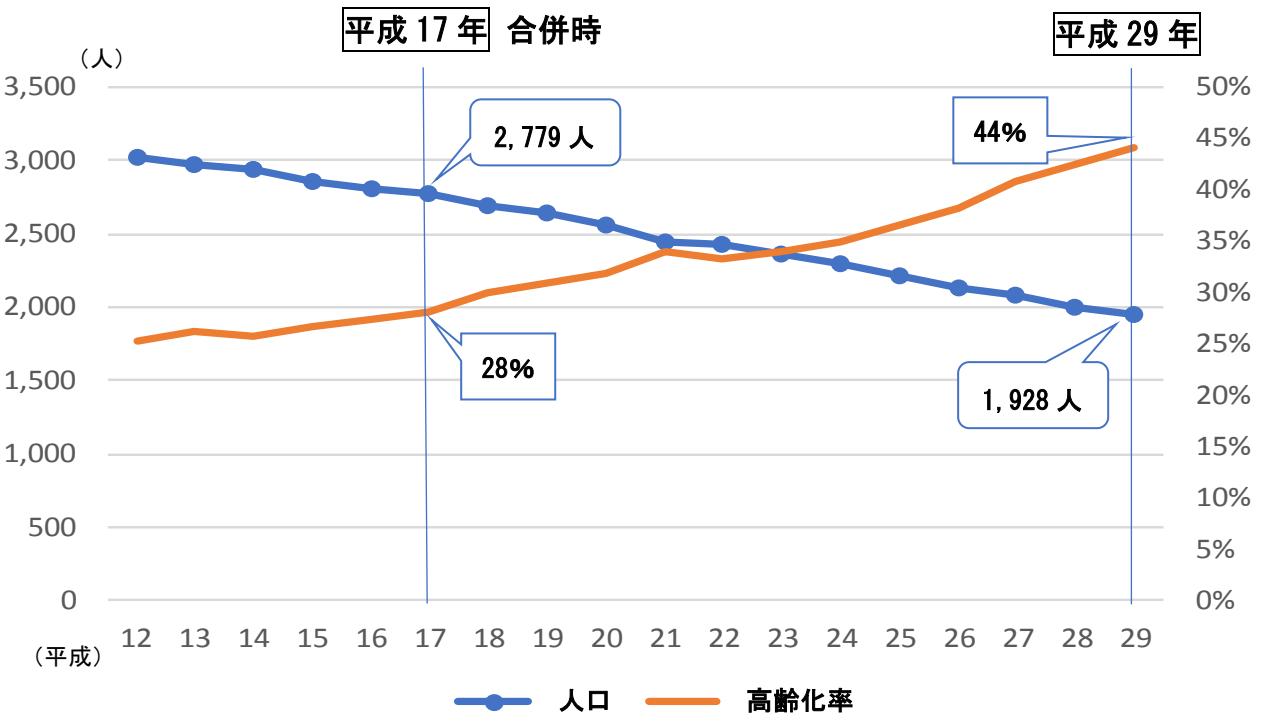
- 1 回答は、高校生以上のご家族全員がお答えください。（おひとり一枚）
- 2 あてはまる番号に○をつけていただくものと、ご意見などをご記入いただくものがあります。（○はひとつだけ）（いくつでも）などの指示にしたがってご記入ください。
- 3 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的に内容をご記入ください。
- 4 記入されたアンケート用紙は 2 月 28 日までに回収に伺います。

この調査に関するお問い合わせ先：厚田支所地域振興課 78-2012

【厚田区の変化】

●人口と高齢化率

平成 17 年から 29 年までの 12 年間で、人口は約 850 人減少し、
高齢化率（65 歳以上の占める割合）が 28%から 44%に増加しました



●年齢層別の人口

男女とも「65 歳以上」の人口はあまり変化ありませんが、
「64 歳以下」、特に若い世代が大きく減少しました

